



ハンセン病シンポジウム

強制隔離の島 長島を世界遺産に

日時 **2024年6月15日(土) 午後1時30分開演**

ところ **岡山芸術創造劇場ハレノワ中劇場**

700-0822 岡山県岡山市北区表町3丁目11-50

入場無料 (事前申込制)

昭和5年、日本で初めて開設されたハンセン病療養所「長島愛生園」では、かつて2,000人を超えた入所者が、高齢化で90人を切り、同じ長島にある「邑久光明園」でも50人余りに。病気への差別と闘った貴重な証言が消えていく…。

いわれなき差別偏見に苦しめられた入所者の声を後世に伝え、同じような悲劇が二度と起きないように訴え続けていくことが大切である。

悲しみの患者収容棧橋、人間扱いされなかった消毒風呂、患者を監禁した特別監房など人権蹂躪の証となる建物は今にも崩れそう。私たちはこうした建造物を修復、保存して、患者の苦難の歴史を後世に残すべきと考え、世界遺産登録に向けた取り組みを進めている。

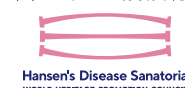
平和へのメッセージを叫び続けている原爆ドームと同様に、長島の古い建造物もまた、人権尊重のメッセージを発信し続けるだろう。

主催：RSK 山陽放送

協力：NPO 法人ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会

後援：岡山県、岡山市、岡山市教育委員会、瀬戸内市、瀬戸内市教育委員会
長島愛生園入所者自治会、邑久光明園入所者自治会

未来につなげたい、大切な記憶





『地球を駆ける』 アジア、アフリカのハンセン病

日本財団 **笹川陽平** 会長

聞き手 石田好伸アナウンサー

「いのちをつないだ ハンセン病入所者の文芸から」 俳優 **竹下景子**



撮影：篠山紀信

「ハンセン病の療養所、世界遺産登録に向けて」

ハンセン病訴訟弁護団

奄美大島・家族訴訟原告

長島愛生園園長

RSK山陽放送報道制作局長

徳田 靖之

奥 晴海

山本 典良

山下 晴海

司会 石田好伸アナウンサー

参加申込

応募フォームからお申し込みの上、
御参加ください。



RSKハンセン病シンポジウム

検索

※定員800名に達し次第、受付を終了します。 ※当日も空席があれば、受付いたします。

お問い合わせ

**RSK山陽放送
地域開発推進部**

tel 086-225-7300

平日 9:00～17:00



消毒風呂



監房跡